

○筑波大学プロボストに関する規程

〔 令和7年3月27日
法人規程第25号 〕

筑波大学プロボストに関する規程

(趣旨)

第1条 この法人規程は、国立大学法人筑波大学の組織及び運営の基本に関する規則（平成16年法人規則第1号。第3条第1項において「基本規則」という。）第26条の2第4項の規定に基づき、筑波大学のプロボストに関し、必要な事項を定めるものとする。

(プロボストの要件)

第2条 プロボストは、人格が高潔で、学識が優れ、かつ、筑波大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有する者であつて、学長がプロボストとして求める人物像に合致するものとする。

(プロボスト候補者の推薦の求め)

第3条 学長（基本規則第5条の規定に基づき学長選考・監察会議によって選考された学長予定者を含む。以下同じ。）は、プロボストを任命するに当たって必要があると認める場合には、教育研究評議会にプロボスト候補者の推薦を求めることができる。

2 学長は、前項の規定に基づきプロボスト候補者の推薦を求める場合には、あらかじめ教育研究評議会に対し、前条に規定するプロボストとして求める人物像を提示するものとする。

(推薦委員会)

第4条 教育研究評議会は、前条第1項の規定によりプロボスト候補者の推薦を求められた場合には、国立大学法人筑波大学教育研究評議会規則（平成16年法人規則第15号）第11条第1項に規定する委員会等としてプロボスト候補者推薦委員会（以下「推薦委員会」という。）を置く。

2 推薦委員会は、次に掲げる委員で組織する。

- (1) 理事又は副学長のうちから学長が指名する者 3人以上5人以内
- (2) 教育研究評議会が学長選考・監察会議の委員として選出した評議員のうちから推薦する大学教員（理事及び副学長を除く。） 前号の委員と同数
- (3) 協議会（筑波大学の業務運営に関する重要事項を協議するため設置するものをいう。）がその構成員のうちから推薦する職員（大学教員を除く。） 2人
- (4) 学士課程及び大学院の学生のうちから学長が指名する者 各1人

3 推薦委員会に委員長を置き、委員の互選により選出する。

(選考対象者の推薦)

第5条 推薦委員会は、プロボスト候補者の選考を行うに当たっては、教育研究評議会の評議員3人以上の連署によるプロボスト候補者の候補者（推薦されることに同意した者に限る。以下「選考対象者」という。）の推薦を求めるものとする。

- 2 前項の推薦は、別記様式第1号から別記様式第5号までに規定する推薦書、略歴書、業績調書、同意書及び所信表明書（以下「推薦書等」という。）により行う。

（委員の制限）

第6条 第4条第2項第1号及び第2号の委員は、選考対象者の推薦者となることはできない。

- 2 第4条第2項第1号及び第2号の委員は、選考対象者となった場合には、辞任しなければならない。
- 3 前項の辞任によって第4条第2項第1号又は第2号の委員が欠けたときは、原則として、当該委員の後任者を選出するものとする。ただし、当該各号の要件を満たす者がいない場合には、推薦委員会が別に取扱いを決定することができる。

（選考方法）

第7条 プロポスト候補者の選考は、選考対象者が第2条に規定する要件を満たす者に該当するかどうかを観点として、推薦書等の審査及び選考対象者との面接により行うものとする。

- 2 前項の選考に当たって、選考対象者の人数が5人を超える場合は、推薦書等の審査により選考対象者を5人としてから、面接を行うことができる。
- 3 推薦委員会は、第1項の選考の結果に基づき、原則として2人又は3人のプロポスト候補者を決定し、順位を付さずに教育研究評議会に報告する。
- 4 推薦委員会は、第2項の審査及び前項の選考の結果を決定する場合には、3分の2以上の委員が出席し、出席者の3分の2以上の賛意をもって決するものとする。

（学長への推薦）

第8条 教育研究評議会は、前条第3項の規定により推薦委員会からプロポスト候補者の報告があった場合には、順位を付さずに学長に推薦する。

（再選考）

第9条 推薦委員会は、プロポスト候補者について、いずれも学長による任命が行われなかった場合には、あらためて別の候補者を選考するものとする。

（推薦委員会の解散）

第10条 推薦委員会は、プロポスト候補者のいずれかについて学長による任命が決定したときは、解散する。

（雑則）

第11条 この法人規程に定めるもののほか、プロポストに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この法人規程は、令和7年4月1日から施行する。

別記様式第 1 号（第 5 条第 2 項関係）

推 薦 書

（西暦） 年 月 日

筑波大学プロボスト候補者推薦委員会委員長 殿

（推薦者の氏名 1 自筆署名）

（推薦者の氏名 2 自筆署名）

（推薦者の氏名 3 自筆署名）

筑波大学プロボストに関する規程第 5 条第 1 項の規定によるプロボスト候補者の候補者として、
下記の者を推薦いたします。

記

※氏名（ふりがな）、年齢、現職、推薦経緯等を記載してください。

別記様式第2号（第5条第2項関係）

略 歴 書

（西暦） 年 月 日

（ふりがな）

氏 名：

年 齢： 歳

国 籍：

現 住 所：

（注：公表しません。）

主要な学歴：

（西暦） 年 月

〃 年 月

〃 年 月

〃 年 月

〃 年 月

〃 年 月

学 位：（西暦） 年 月

主要な職歴：

（西暦） 年 月～（西暦） 年 月

〃 年 月～ 〃 年 月

〃 年 月～ 〃 年 月

主要な学会活動等：

（西暦） 年 月～

〃 年 月～

〃 年 月～

上記のとおり相違ありません。

（自 筆 署 名）

別記様式第3号（第5条第2項関係）

業 績 調 書

氏 名 （自筆署名）（西暦） 年 月 日現在

記入要領 教育、研究、その他の業績について、主要なものを簡潔に記入願います。（A4サイズ
4ページ以内とします。）

別記様式第4号（第5条第2項関係）

同 意 書

（西暦） 年 月 日

筑波大学プロボスト候補者推薦委員会委員長 殿

氏名 _____
（自 筆 署 名）

筑波大学プロボストに関する規程第5条第1項の規定によるプロボスト候補者の候補者として、推薦されることに同意します。

別記様式第5号（第5条第2項関係）

所 信 表 明 書

（西暦） 年 月 日

氏名

（自 筆 署 名）

（ 字）

備考 字数は2,000字以内とし、簡潔に記載してください。